

JA自己改革推進レポート（JA鳥取西部）9月号

1. 夏ネギ販売。市場、産地一丸となって取り組む

7月の豪雨による畦崩れ等の被害を受け、8月5日に米子市のJA本所で夏ネギ緊急販売対策会議を開いた。県外市場やJA全農とっとり等とリモートでつなぎ、販売の情勢や産地の状況等を報告し、意見を交わした。

会議では、市場や産地が販売動向や出荷予測などの情報共有を行い、一丸となって販売に取り組むことを申し合わせた。



2. JA-SSがLINE公式アカウント開設

(株)鳥取西部ジェイエイサービスの5つのスタンド、五千石SS、西伯SS、中山SS、中浜SS、日野SSは、スマートフォンアプリ「LINE（ライン）」の公式アカウントを開設した。

各SSの店頭にはポスターやPOPを掲示し、2次元バーコードを使った「友だち」登録を呼びかけている。登録すると、ガソリンの価格情報やキャンペーン情報、割引クーポンなどを受け取ることができる。



3. 草刈の省力化・効率化を目指す ラジコン草刈機実演会

8月31日、日野郡江府町で夏場の草刈作業の省力化・効率化を目的としたラジコン草刈機実演会を開いた。

実演会では、最大傾斜45度で作業ができるエンジンとモーターのハイブリッド草刈機と最大傾斜40度のリモコン式自走草刈機の2台を実演した。コントローラーで操作するため、操縦者が斜面に立つことなく、安定した場所から安全に作業できることが特徴である。



以上